

本市における性的少数者の人権に関する教育・啓発等の取組

1 文化・芸術

- ・ 「文化芸術で人が輝く社会づくりモデル事業」において、京都精華大学と連携し、LGBTに関する理解を深めるための講座、ワークショップを実施（平成29年10月～12月）
- ・ 「文化芸術による共生社会実現のための基盤づくり事業」において、京都精華大学等と連携し、性的少数者を含めたマイノリティの人権をテーマにした講座を実施（平成30年8月）
- ・ 「文化芸術による共生社会実現に向けた基盤づくり事業」において、京都精華大学等と連携し、性的少数者を含めたマイノリティの人権をテーマにした講座を実施（令和元年7月）

2 観光

- ・ ユニバーサルツーリズム推進事業において、京都国際観光活性化協議会による市内の観光関連事業者を対象とした勉強会（平成29年6月実施。テーマ「拡大を続けるLGBTツーリズム～世界の現状と日本の課題：2020年に向けて～」）を実施。
- ・ LGBTにやさしい受入環境の整備に向けた情報収集等を強化するため、京都市観光協会がIGLTA（国際ゲイ&レズビアン旅行協会）に加盟（平成30年1月）。
- ・ 市内観光施設従業員等を対象にした観光おもてなし講習会（平成30年12月、平成31年2月。テーマ「LGBTQツーリズムの現状と課題～2020 東京オリンピック・パラリンピックへ向けて～」等）
- ・ 市内事業者等が実施する外国人観光客にやさしい受入環境整備を助成する制度（京都市観光協会インバウンド助成金）において、LGBT観光客の受入環境整備（ダイバーシティ対応）も助成対象としている。
- ・ 京都で結婚式を挙げられる外国人カップルへの結婚記念証※を、LGBTカップルにも発行（これまでに3組。全体107組（令和元年10月末））。

※ 日本国の民法・戸籍法上で結婚を証明するものではなく、京都市内での結婚式の記念として贈るものの

3 学校・教育

（1）教員等への研修

全教職員を対象とした任意研修のほか、採用1年目の教員や全市校園長、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー等を対象とした研修会を実施。

（2）入学願書における性別記載欄の削除

令和2年度以降の市立高等学校及び府立高等学校の入学願書における性別記載欄を削除。

(3) 授業での主な取組

- ・ 小学校6年の道徳で「偏見をなくすには」という学習の中で、LGBT等の方の生き方から感じたことが、自分の生活で具体的にどのように生かせるか話し合った。
- ・ 小学校5年の体育（保健領域）「心と体のつながり」で、自分の体と心の感覚が一致していない人もおり、そのような人は身近にもいることを学習した（休日参観として実施）。
- ・ 高等学校2年の人権学習として、当事者の講師を招いて講演による学習を行った。

(4) 該当児童生徒に対する主な配慮事例

- ・ 更衣の際における別室（保健室など）利用
- ・ 職員トイレ・多目的トイレの利用
- ・ 標準服の対応（女子のスカート・スラックス併用可）

(5) 保護者への啓発

平成28年6月発行の小学校6年生保護者向け啓発冊子「思春期の子どもの心と親のかかわり」において、多様な性のあり方やLGBTの子どもへの対応について記載。

4 職員研修等

- ・ 人権月間における集合研修
 - ・ テーマ「LGBTについて理解を深めよう」（平成27年12月）
 - ・ テーマ「多様な性のあり方を考える」（平成30年12月）
- ・ 本市ハラスメント防止に関する方針及び職員向けの手引において、被害を受ける人の性的指向や性自認にかかわらず、セクシュアルハラスメントの対象となる旨を記載。

5 その他の啓発等の取組

平成27年12月～ 人権総合情報誌「きょう☆COLOR」の中で、LGBTに関する特集記事（平成27年12月）、性同一性障害当事者の特集記事（平成28年5月）、LGBTに対する取組を行っている企業の特集記事（平成28年12月、平成30年12月）、性的少数者の特集記事（平成30年5月）、本市における性的少数者に関する取組の特集記事（令和元年5月）を掲載。

平成29年1月 「本当のことが言える自分になろう～私らしく生きるために～」をテーマにヒューマンステージ・イン・キョウト2017を開催。

平成29年2月 みんなで考える男女共同参画講座（テーマ「LGBTって何？セクシュアリティの多様性を考える」）（ウィングス京都（京都市男女共同参画センター））

平成29年6月 「セクシュアルマイノリティとして生きること～当事者がカミングアウトしなくていい社会づくり～」をテーマに企業向け人権啓発講座を開催。

- 平成29年12月 ゲートキーパー研修（自殺対策）において、性的少数者に対する理解を深めるための内容を加えた研修を実施（平成29年度1回、平成30年度4回、平成31年度4回）
- 平成30年1月 世界人権問題研究センターが「性の多様性について考える」をテーマに「人権フォーラム」（基調講演及びパネルディスカッション）を開催。
- 平成30年5月 ゼスト御池にて、LGBT等の性的少数者に関する啓発パネルを展示。
- 平成30年6月 「多様な性を知っていますか？～誰もが働きやすい職場を目指して～」をテーマに企業向け人権啓発講座を開催。
- 平成30年6月 みんなで考える男女共同参画講座（テーマ「LGBTって何？セクシュアリティの多様性を考える」）（ウィングス京都（京都市男女共同参画センター））
- 平成30年7月 「四字熟語人権マンガ」の展示に合わせて、LGBTのパネルを掲示。（ウィングス京都）
- 平成30年度 4区役所（上京、中京、東山、伏見）が区民啓発事業において、性的少数者をテーマとした映画観賞会や講演会を開催。
- 令和元年5月 ゼスト御池にて、人権に関する三つの法律と多様な性に関する啓発パネルを展示。
- 令和元年7月 「「自分ごと」として考える、多様な性と職場のあり方」をテーマに企業向け人権啓発講座を開催。